富山市農業再生協議会臨時総会議事録

1 日時及び場所

日時 令和5年12月22日(金)午後1時30分~2時15分場所 富山市農業協同組合本店 3階 会議室

2 総会に出席した協議会員

(1) 本人出席会員(17名)

金山靖(会長)、高野諭、谷井悦子、柞山明、毛利直人、高見隆夫 熊南昭浩、西村勉、山崎巌、高柳誠、才木隆雄、栗山善作 上野文克、林 卓人、野上泰之、金木洋子、坂東喜行

- (2) 委任(2名) 竹島 茂、柞山園子
- (3) 欠席(1名) 此口幸二

会員数21名中本人出席17名、委任出席2名 合計19名

3 総会に出席した助言者

出席:漆間利明、柳瀬満

4 総会に出席した幹事会員

- (1) 幹事:西川征男(幹事長)、舟津克彦、杉森公宏、 三邊泰弘(代理重松俊哉)、谷井隆彦(代理立野真佐美)、長井平 余川洋成、野田典子
- (2) 助言者:中井敬一

(3)

5 総会に出席した事務局員

坂本誠一(事務局長)、西野哲夫(事務局次長)、貫場真由美、柳澤李衣、川合智也、島田豊

議 事 録

事務局長 (司会者)

令和5年度富山市農業再生協議会臨時総会の開催を告げる。

富山市農業再生協議会規約第5条の富山市農業再生協議会の会員は、20名をもって組織し、規約第15条で総会は、会員現在数の過半数の出席が必要となっている。本人の出席会員は17名、委任出席2名、合計19名で過半数を超えていることから富山市農業再生協議会臨時総会の成立を告げる。

事務局長

金山会長から挨拶を願う。

金山会長

臨時総会の主旨と出席者への謝辞等挨拶する。

事務局

報告事項について資料に基づき説明する。

事務局長

議長の選出について、規約第13条の2項で出席会員のうちから選出する となっているが、慣例により金山会長を推挙したいと諮る。

全員

異議なし。

事務局長

議長に金山会長が選出されたことを告げる。

議長

挨拶

議長

総会役員の選任について、議事録署名人を野上泰之会員、林卓人会員 書記を貫場事務局員に任命する。

議長

議事に入り第1号議案、令和6年産米に適用する基準単収の設定について (案)、第2号議案、令和6年産米の生産調整方針作成者別の生産目標の算 定について(案)を議題とし、事務局に説明を求める。

事務局

第1号議案、第2号議案資料により説明する。

議長

第1号議案、第2号議案について、質疑を求める。

議長

質疑等の発言がなく、拍手による採決を諮る。

拍手多数により第1号議案、第2号議案が原案どおり承認可決したことを 告げる。

議長

第3号議案、令和6年度産地交付金取扱について(案)を議題とし、事務 局に説明を求める。

事務局

第3号議案資料により説明する。

議長

第3号議案について、質疑を求める。

議長

質疑等の発言がなく、拍手による採決を諮る。

拍手多数により第3号議案が原案どおり承認可決したことを告げる。

議長

第4号議案、令和5年度化学肥料低減定着化対策事業について(案)を議題とし、事務局に説明を求める。

事務局

第4号議案資料により説明する。

議長

第4号議案について、質疑を求める。

議長

質疑等の発言がなく、拍手による採決を諮る。

拍手多数により第4号議案が原案どおり承認可決したことを告げる。

議長

総会の議案事項が全て承認を得たので議長の降壇を告げる。

事務局長

谷井副会長より閉会の挨拶を願う。

谷井副会長

関係者が一丸となった農業再生と、富山市農業再生協議会の発展を期し、 本臨時総会の閉会を告げる。(閉会宣言時間 14時15分)

以上、上記の議事を証するため、この議事録を作成し議事録署名人が押印する。

令和5年12月22日

議事録署名人 野上泰之 印

議事録署名人 林 卓 人 印